



まちの話題

道路河川愛護デーを実施

地域の環境美化に関心を持って「道路、排水、河川愛護の心」を高めることを目的に「第33回道路・河川愛護デー」(西原町主催・西原町産業通り会、(公社)西原町シルバー人材センター共催)が、7月18日に実施され、町道内間小那覇線と小波津川周辺の清掃活動が行われました。



清掃活動には通り会に参加している企業関係者や町シルバー人材センターの会員など、223人が参加しました。各企業や団体が機械や重機を持ち寄った大掛かりな清掃活動が行われました。



新庁舎に指笛の音色が響く



西原町中央公民館を拠点に活動している指笛サークル「指笛王国おきなわ」(垣花譲二国王)が、7月10日に西原町役場の町民広場で「昼休み指笛コンサート」を開催しました。

本イベントは「指笛王国おきなわ」が7月10日を「指笛の日」と設定して実施したもので、役場の昼休みの時間を利用して行われました。

出演者は個人の独奏や、いくつものメロディーがハーモニーを奏でる合奏を披露。「月桃」の演奏時には観客も一緒に歌い、指笛の奏でる音色を楽しみました。

「西原東小学校交通少年団」を結成

西原東小学校(蔵根美智子校長)が、7月11日に交通少年団結成式を行い、5年、6年生を中心とした交通少年団を結成しました。式典では結成にあたって、団員に選ばれた20名の児童に団旗が授与されました。

交通少年団とは、交通ルールやマナーを身に付けることで、交通事故の防止や思いやりの心を育てることを目的に組織されるものです。低学年児童への登校時の交通誘導や安全指導、地域のボランティア活動などに取り組みます。西原東小学校は県内で7校目となります。

交通少年団の団長に就任した喜屋武大輝くん(6年)は「心を磨き、体を鍛え、思いやりを持つ。進んで交通ルールを守り、みんなの模範となる。みんなに交通安全を呼びかける」と、宣言しました。



空手家、宮里昌栄氏の子弟たちが来町

西原町出身で、アルゼンチンのコルドバ州を拠点に空手の普及発展に尽力した宮里昌栄氏の息子、昌利さんたちが7月に沖縄を訪れ、7月29日に西原町役場を訪問しました。

昨年7月に85歳で亡くなった宮里氏は、約50年にわたって空手指導に携わり、7万5千人以上の弟子を育成。2011年には外務大臣表彰を受けました。

今回は昌利さんと弟子12名で来町。町内で約半月間滞在し、子どもたちとの交流や空手演武の大会を見学するなどして、沖縄を楽しみました。

訪問を受け入れた上間明町長は「宮里氏の空手拡大普及への尽力は、西原町出身者として大変素晴らしい業績。西原町の誇りです。今後もお互い交流を深めていきたい」と、感謝を述べました。



食育SATシステムを体験

体験型栄養教育システム「SAT」を活用した食育体験会が、7月24日に西原町役場の町民広場で行われました。

このシステムはバイキング形式で選んだフードモデルから瞬時に栄養価を計算し、食事の栄養バランスをゲーム感覚で楽しく学ぶものです。この日は小学6年生を対象にした集団予防接種が行われており、接種を終えた100名あまりの児童がシステムを体験。普段食べている1食分のメニューをフードモデルから選び、栄養バランスを調べました。そこから出た結果を見ながらそれぞれに合った食生活を改善するコツなどを学びました。



ジュニアリーダーで3名が表彰を受ける

子ども会のジュニアリーダーとして活躍してきた、大城季今さん(沖縄県立芸大1年)、新川帆南美さん(知念高3年)、比嘉姫春さん(興南高3年)が、(一社)沖縄県子ども会育成連絡協議会(鏡平明知会長)からの表彰を受けました。

ジュニアリーダーとは、子ども会活動のアドバイスやサポート、大人との橋渡しなど、活動を支える中学、高校生以上をい



右から大城さん、新川さん、比嘉さん、比嘉良富西原町子ども会育成連絡協議会会長

います。西原町からジュニアリーダーとして表彰を受けるのは、3名が初めてのことで

西原の児童生徒が各競技で活躍

5月18日に開催された第31回沖縄県小学生中学生なぎなた大会で、西原東中なぎなた部の瀬長桃子さん(3年)、喜久山彩恵さん(3年)、安次嶺心さん(2年)、宮城奈々音さん(3年)が団体試合競技で見事、優勝しました。演技競技では、瀬長さんと喜久山さんの組が優勝、安次嶺さん宮城さん組が2位、石原かのんさん(2年)玉那覇優風さん(2年)組が3位に輝きました。同中なぎなた部の12名は、7月に開催されたJOCジュニアオリンピックカップ第22回全国中学生なぎなた大会(東京都)に出場しました。

5月31日に開催された平成26年度沖縄県高校総体第33回沖縄県高校なぎなた競技大会の演技競技で、玉那覇紗妃さん(知念高3年)が見事に優勝しました。玉那覇さんは、8月に開催された平成26年度全国高校総体なぎなた大会第35回全国高校なぎなた選手権大会(東京都)に出場しました。

6月1日に開催された第52回沖縄県高校商業実務競技大会の情報処理の部個人競技で、呉屋美樹さん(那覇商業3年)が優勝。呉屋さんは団体でも優勝し、2種目を制覇しました。呉屋さんは、8月に開催された第26回全国高校情報処理競技大会(千葉県)に出場しました。

5月31日に開催された第3回沖縄県女子小学生軟式野球大会で、岸本みなみさん(西原東小6年)は、「美ら沖縄」のメンバーで出場し、見事に優勝を飾りました。この結果、8月に開催されたNPBガールズトーナメント(東京都)に出場しました。



ポーズを決める西原東中なぎなた部のみなさん



玉那覇紗妃さん(中央)



呉屋美樹さん(中央)



岸本みなみさん(左から2人目)

これらの児童生徒の県外派遣にあたって、西原町から県外派遣補助金が交付されています。

新中糖産業(株)が人材育成会へ寄附

新中糖産業(株)(福里重盛代表取締役社長)は、7月28日に西原町役場で西原町人材育成会(上間明会長)へ、50万円を寄附しました。

福里社長は「西原町の人材育成のため、寄附をさせていただく。ぜひ役立ててほしい」とあいさつしました。



寄附金を手渡す福里重盛代表取締役社長(左から2番目)